

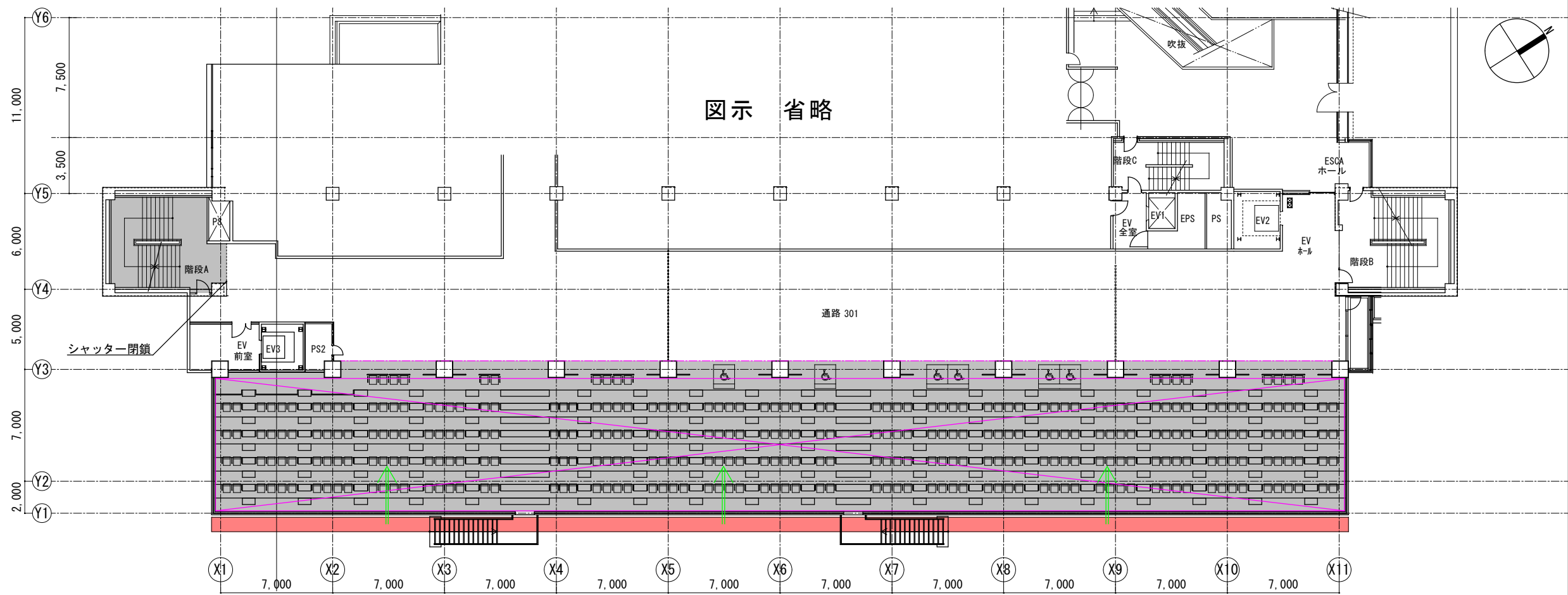
令和 7 年 度
契 第 177 号

大垣競輪場 メインスタンド4階観覧席改修（建築）工事設計書

大垣市 早苗町 地内

大 垣 市

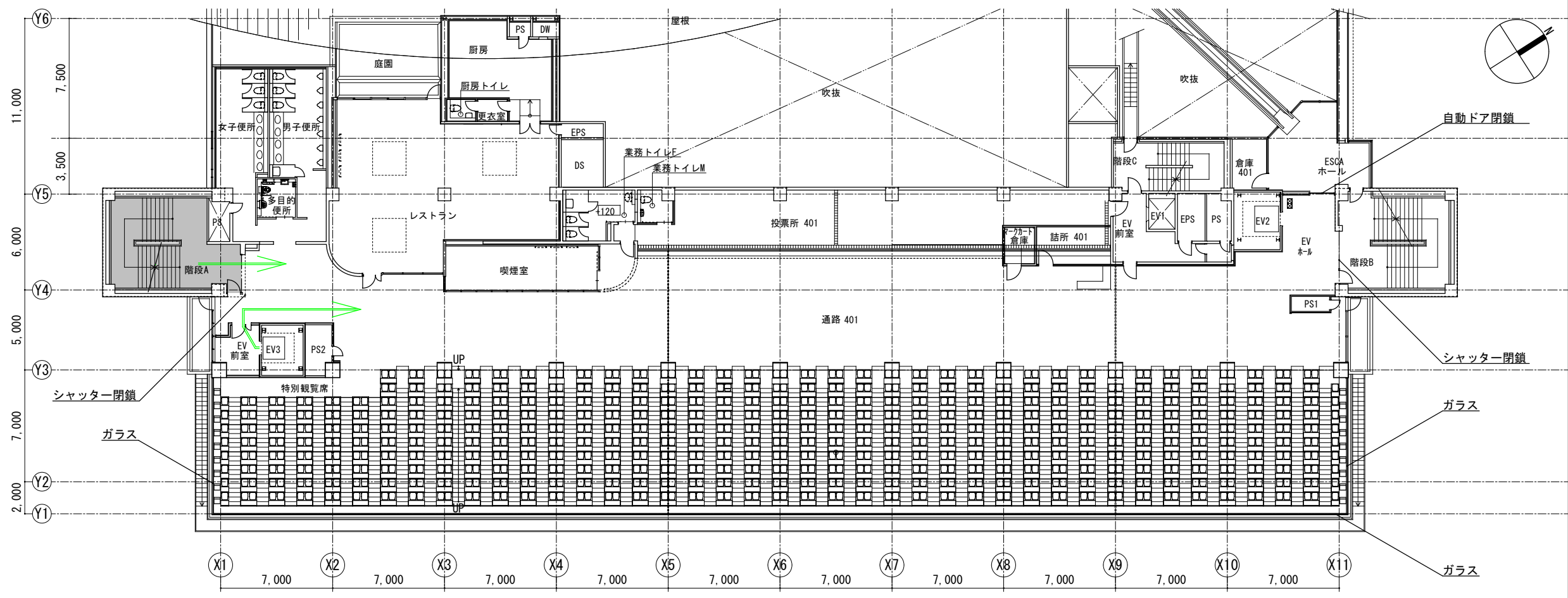
工事名称大垣競輪場メインスタンド4階観覧席改修（建築）工事				解体工事		提出書類表	
仕様書				内装改修工事		契約書類	完成時
工事概要		工事場所大垣市早苗町地内		塗装改修工事			
4階観覧席の客席（机・椅子）を撤去し、新たに客席を設置するもの ・撤去 1人掛け客席（机・椅子）17箇所 ・撤去 2人掛け客席（机・椅子）372箇所 ・新設 2人掛け客席（机・椅子）182箇所 ・4階観覧席、レスト、通路の床仕上げを撤去し、ビニルシートを敷設する。 ・3階天井材を撤去し、同種材で新設する。				・天井の撤去、新設に伴う、当該壁の取り合う内装材復旧における塗装改修は、標改仕7.1.2による。 ・天井材の塗装は、EP塗装とする。（標改仕7.10.2） ・塗装色は、監督員と協議する。			
				・天井の撤去、新設に伴う、当該壁の取り合う内装材復旧における塗装改修は、標改仕7.1.2による。 ・天井材の塗装は、EP塗装とする。（標改仕7.10.2） ・塗装色は、監督員と協議する。			
本工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」「公共建築工事標準仕様書（設備工事編）」「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）」「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）」「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）」「建築物解体工事共通仕様書」「建築工事標準詳細図」「工事写真の撮り方」（いずれも最新版）を使用する。				ユニット工事		完成品書類	青ファイル（補助工事は灰ファイル）
週休2日制工事		・本工事は、週休2日制工事（月単位・通期）とする。※「大垣市発注の週休2日制工事要領」参照		・新規椅子は床付脚とする ・新規の机は、幕板が脱着できるようにすること。 ・axona A10CHI（株）【机】SCF-T特、【椅子】MGA-6H特仕様同等品以上とする。			
事前調査		・本工事施工前に現況調査を十分に行うこと。尚、不明な点は市監督員との協議による。		環境配慮工事			
工程及び搬入		・工事の工程及び機器等の搬入方法は、市監督員及び施設管理者との協議の上、施設の運営に支障の無いように進めること。		・本工事は、工事範囲の既設建材にアスベスト含有がないことが明らかであるため、大気汚染防止法に基づく事前調査は、対象外とする。 受注者は、大気汚染防止法・同施行令・同施行規則、労働安全衛生法・同施行令、労働安全規則、石綿障害予防規則及び廃棄物の処理及び清掃に関する法律・同施行令・同施行規則等を遵守し、万全な安全・衛生体制を確保し、施工すること。 1）事前調査 以下の項目について○印の付いたものを適用する。 ○書面調査 ○目視調査（建築物の着工日が平成18年9月1日以降である場合を除く。） ・分析調査（書面調査及び目視調査により石綿含有の有無が把握できない場合。） ○調査済結果確認（令和3年11月末調査） ○石綿含有建材【天井材・床ゴムマット・巾木】 ○石綿含有みなし建材【廻り縁・滑り止め金具ゴム部】 ※石綿含有みなし建材として積算している建材については、分析調査の結果により石綿の含有が認められない場合は、契約金額の減額対象とする。 2）事前調査資格者 ・調査者は以下のいずれかの資格を有する者とする。 ①特定建築物石綿含有建材調査者 ②一般建築物石綿含有建材調査者 ③令和5年9月までに日本アスベスト調査診断協会に登録された者 ④一戸建て等石綿含有建材調査者（一戸建て住宅や共同住宅の住戸の内部のみ調査可能） ※石綿含有建材の種類が多岐に亘るような大規模建築物又は改修等を繰り返しており石綿含有建材の特定が難しい建築物については、特定建築物石綿含有建材調査者又は一定の実地経験を積んだ一般建築物石綿含有建材調査者が事前調査を行うこと。 3）事前調査報告 岐阜県知事及び所轄労働基準監督署長へ報告を行うこと。 4）特定粉じん排出等作業にかかる掲示 本工事が大気汚染防止法に規定する特定工事に該当するか否かについて、297mm×420mm以上の掲示板にて工事表示板と併せて掲示し、特定建築材料に関する事前調査結果等を記載すること。			
官公署等への手続		・工事の完成に必要な官公署等への手続は、費用を含め受注者の責任に於て行うこと。		その他			
安全管理		・受注者は災害公害及び危険防止のため、関係法規の定めるところに従い充分な策を講じ施工すること。 尚、必要があれば適切に足場・仮囲い・養生等を行うこと。 ・工事中発生した公害及び近隣よりの苦情に対しては、施工者の責任において対処する。 ・工事中は必要に応じて交通誘導員を置き、他への安全に期する。 ・車両の出入りに際しては、土落とし等の対策を行うなど、周辺道路の汚損等が無いような対策をとること。 汚損した場合は、直ちに清掃、修復を行うこと。		・「建設業退職者共済制度」に加入し、加入の標識を工事場所に掲示すること。 ・工事実績情報システム（CORINS）に登録すること。 ※請負代金500万円以上、登録前に監督員の確認要 ・本工事の下請業務及び建設資材等の購入において市内業者を活用するように努めること。 ・入札前に現場確認を行いたい場合は、大垣市総務部契約管財課契約グループにその旨電話連絡を行うこと。 ・各仕様書にない工事関係様式については岐阜県建設工事共通仕様書に準拠すること。 ・工事表示板（900×1200 トリプルガラスシート貼り）を設置する。 ・受注者の契約の相手方となる下請負人の健康保険等加入義務等については、大垣市工事請負契約約款第7条の3の規定に依る。 ・受注者は、法定外の労災保険に付さなければならない。 ・工事作業員は工事期間中、工事関係者と判別できるよう腕章等を身につけること。（受注者及び下請け含む） ・本工事は、大垣市ワグネルハウス実施要領に基づくワグネルハウス実施対象工事とする。 ・本工事は、「建設現場の週休2日」の普及および浸透に向けて、週休2日制工事の適否に関わらず、土曜日の休工に努める 「まんなかホリデー（中部地区統一の一斉休工）」に取組むものとする。なお、本取組は強制的な休工や工程の調整を求めるものではない。 ・休工とは、現場事務所での事務作業を含め1日を通して現場や現場事務所が閉所されている状態をいう。（巡回パトロールや保守点検等現場管理上必要な作業を行う場合を除く） ・再生資源利用（促進）計画書（現場掲示様式）を、工事現場の見やすい場所に掲示すること。また、同計画をインターネットに公表するように努めること。 ・接続可能な開発目標（SDGs）の普及啓発を図るため、受注者は可能な限り工事看板等にSDGsのアイコン等の掲示を行うこと。なお、掲示するアイコン等は工事の内容によるもの又は受注者の自らの取組みによるものとする。 ・当該施設の開場日、休場日を確認すること。 ・開場日に、騒音、振動等、施設利用者に影響が発生する工事は控えること。 ・事前に監督員、施設管理者へ、各工程、工事内容を連絡すること。（騒音、振動等の可能性がある工事も事前に連絡すること） ・敷地内において、利用者と工事車両が交差する箇所は、安全を確保するために交通誘導員を配置すること。（300人工を見込む） ・座席プレートは、新設の衛立、既存柱、既存腰壁に設置すること。 ・座席プレートの番号、座席プレートの番号については、監督員との協議による。			
保険等		・第三者に損害を与えた場合及び工事事目的物、工事材料に損害を被った場合の保証を目的とする損害保険、建設工事保険等に加えること。					
使用材料工法		・使用材料の選定に当たっては、環境に優しい材料及びリサイクル商品（グリーン購入法）、エコマーク製品の使用、環境負荷を軽減する工法を考慮すること。 ・本工事に使用する建築材料等は、本図書に規定するものとこれらと同等のものとし、その場合は市監督員の承諾を受けること。 ・建築工事共通仕様書又は建築改修工事共通仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品指定工法による。					
施工計画		・工事に先立ち、関係者と打ち合わせを行い、仮設を主とした施工計画を立案すること。					
施工図等		・次の工事については、その施工前に施工図を提出し、市監督員の承諾を受けること。 ユニット施工図					
隠蔽部の検査		・埋戻し、コンクリート打設及び内外装の仕上げ等により工事部分が隠蔽となる部分については、市監督員の立ち会い・検査を受けること。 また、立会い・検査が困難な場合は、承諾を受けた後、施工前・施工中・施工後を写真等で確認できるようにすること。					
廃棄物の処分		・解体及び解体材の処分に当たっては、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）（以下、「建設リサイクル法」という。）に準じ、分別解体、再資源化を図ること。 また、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（昭和45年 法律第137号）により収集・運搬・最終処分等、担当責任者別に受託契約書を締結し、その写し、処分状況報告書（記録写真、処分書類等）及びCOBRISを提出すること。					
再資源化		・建設リサイクル法の規定が及ばない資材についても、同法の規定に準じて分別解体、再資源化に努めること。					
別途工事		・密接に関連する次の別途工事とは、お互いに協力して施工するとともに、工事を円滑に進めることが出来るように調整連絡を行うこと。別途工事：大垣競輪場メインスタンド4階観覧席改修（電気）工事・大垣競輪場メインスタンド4階観覧席改修（衛生）工事					
引き渡し		・工事完成による引き渡しに当たっては、受注者は社内検査を行い、合格後、諸官公署、建築主の竣工検査を受け、必要書類、物品と共に引き渡し、その後の適正な運用に協力する。					
品質確保		・受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目について、工事完了時までに所定の様式により提出することができる。					
シックハウス対策		・ホルムアルデヒド及びVOCを発生させる又は含む材料をやむを得ず使用する場合は、ホルムアルデヒドについてはF☆☆☆☆、その他VOCについては出来る限り低含有量のものを使用すること。また、施工前及び施工完了後に揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、文部科学省が定める指針値以下であることを確認し、報告すること。 ・測定項目：ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼン ・測定箇所：ヶ所 測定方法：試料採取方法、分析方法 バッグ型（24時間）とする					
仮設工事		・工事期間中は工事範囲を適切に区画すること。また必要に応じて解体材・資材等の運搬経路を養生すること。 ・施工中、施設利用を考慮した仮設計画を立てること。 ・工事車両の搬入、搬出の際には、周囲の安全に十分配慮すること。 ・工事用水、工事電力は受注者の負担とする。 ・3階天井撤去・改修における内部足場は、養生を行い、既存物が破損等ないように設置すること。 （既設座席・改修後の床部等があるため、留意すること）					
設計監理		設計年度 令和7年		工事名称 大垣競輪場メインスタンド4階観覧席改修（建築）工事			
大垣市都市計画部建築課 ARCHITECTURE DIVISION OKAZAKI CITY HALL				図名 仕様書・提出書類表			
				図番 1			



- 【 凡 例 】
- 外部足場（くさび緊結式足場 W900）
 - 部分床養生
※既存の客席・床に影響がないように
施工中、養生を行うこと。
 - 内部足場（棚足場）
 - 作業員動線
 - 内部仮設（LGS65+GB-R12.5片面 天井まで）
※仮設間仕切壁は四周養生し、通路側へ
粉塵飛散防止を徹底する。

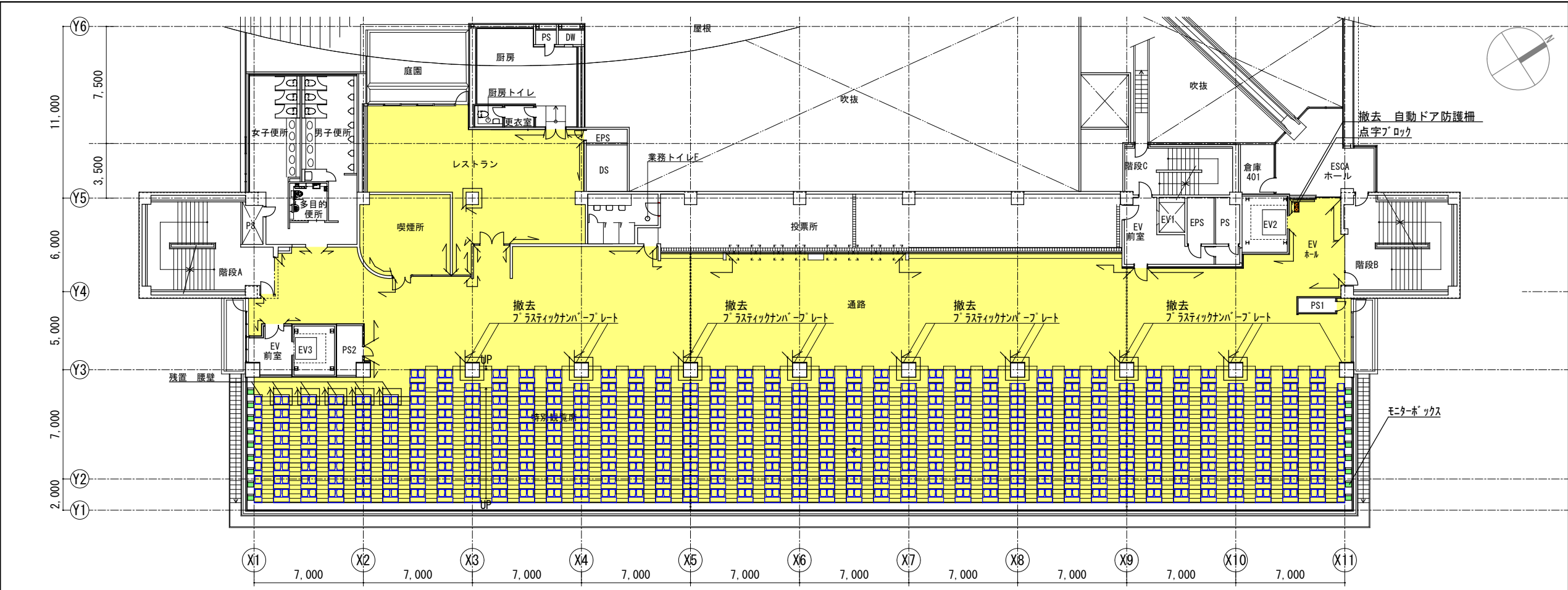
- 【 備 考 】
- ・3階天井工事における搬出経路は、外部足場から行うこと。

3階 仮設計画図 1/300



- 【 凡 例 】
- 部分床養生
 - 作業員動線
- 【 備 考 】
- ・撤去から復旧及び新設工事における搬出入は、内部の階段A、EV3から行うこと。
 - ・階段A及びEV3内の養生も行うこと。

4階 仮設計画図 1/300

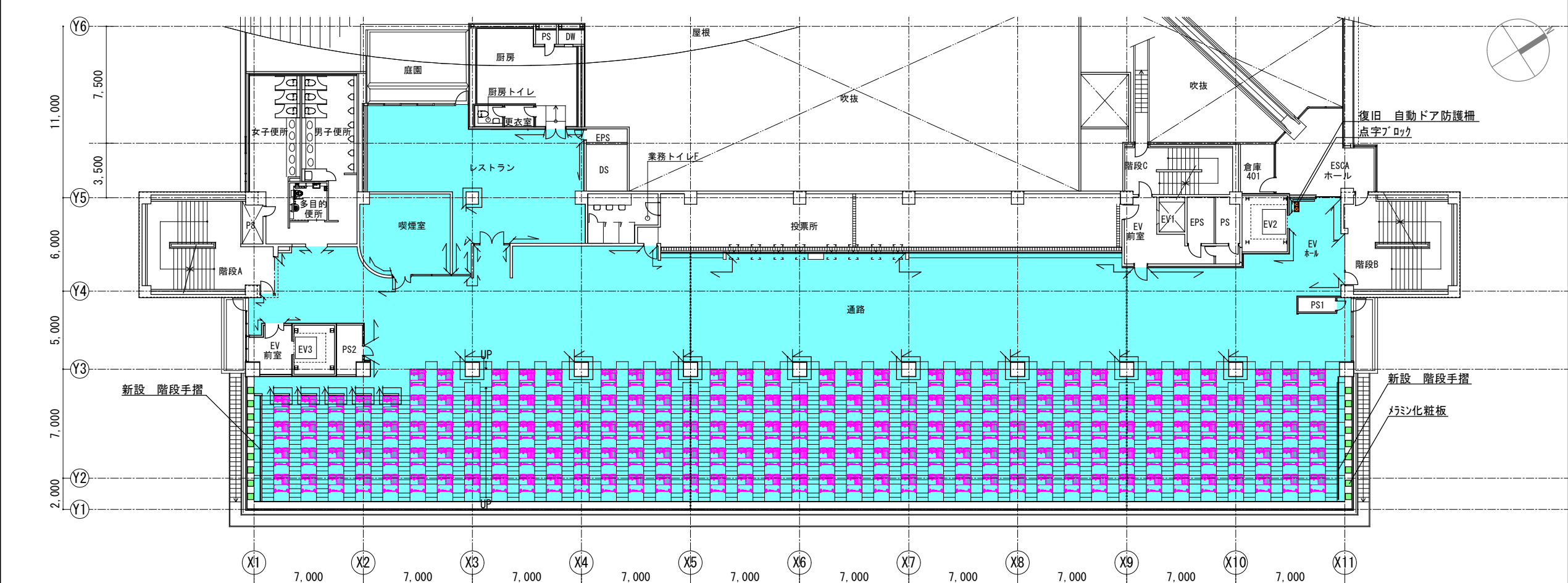


改修前 4階平面図 1/300

【 凡 例 】	
①	撤去 床 コムシート 撤去 階段・段差部先の滑り止め金物
②	撤去 ビニル巾木 H=60
③	撤去 モーターボックス 木質 290×290×390 t12 ※ガス・電気コード含む 残置 台座
④	撤去 客席（机・椅子） 撤去後、床及び立上り部分の固定部の金具も撤去し、モタル補修（穴埋め）
⑤	撤去 点字ブロック（EV2北東側） ※改修時、復旧するため一時保管

【 備 考 】

- ・3階観覧席の天井解体と並行して①～⑤を行うこと。
- ・自動ドア防護柵は復旧するため、一時保管すること。

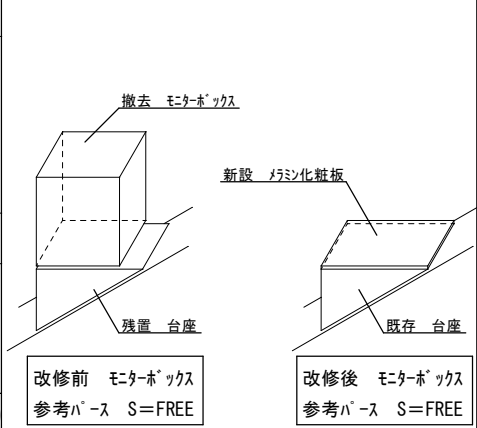


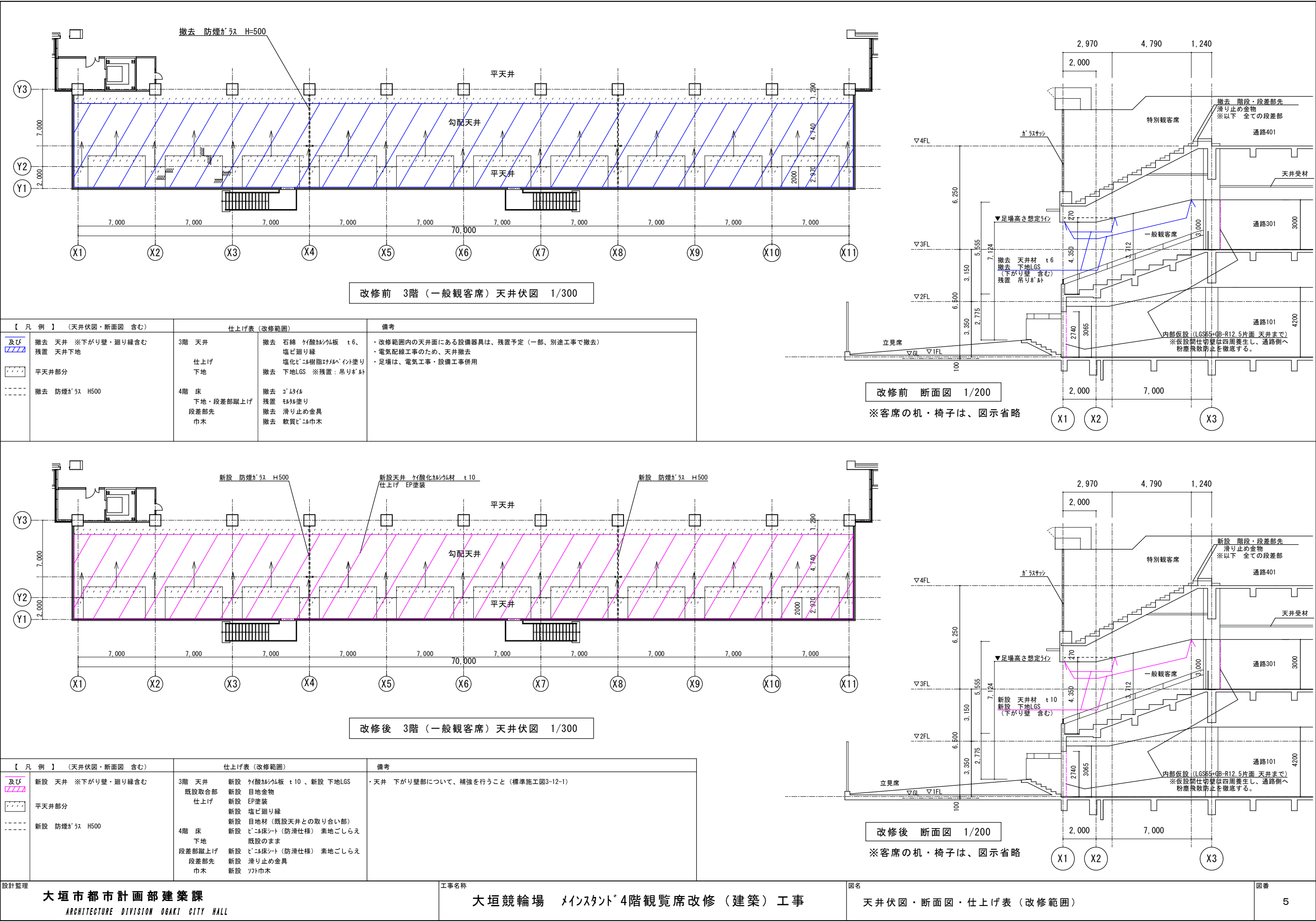
改修後 4階平面図 1/300

【 凡 例 】	
	新設 床、段差立上り部 ビニル床シート 防滑仕様 新設 段差部先 屋外用滑り止め
	新設 ビニル巾木 H=60
	新設 客席（机・椅子）
	復旧 点字ブロック（EV2北東側）
	新設 マシン化粧板 390×390×20 ※既設モーターボックス台座上部設置

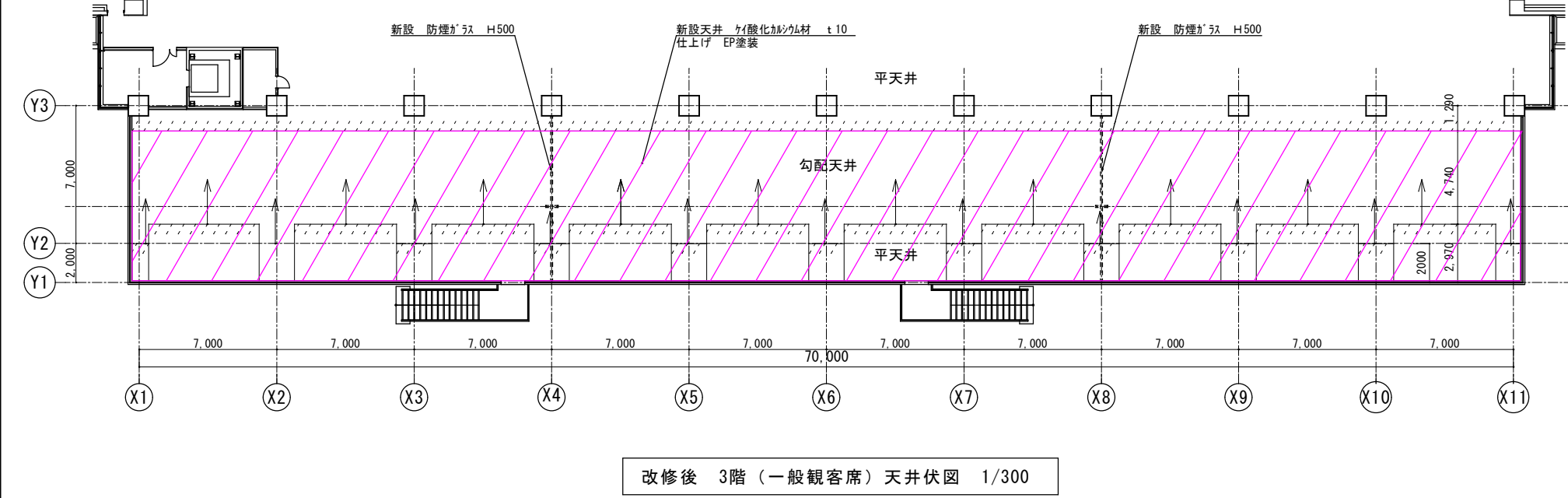
【 備 考 】

- ・撤去後のプラスチックナフプレート部、腰壁部に新しくナフプレートを設置。（200×200×3程度）
- ・ポリ合板 ※表示ナンバー等、監督員と協議すること。
- ・階段手摺について、監督員と協議のこと。





【 凡 例 】 (天井伏図・断面図 含む)		仕上げ表 (改修範囲)	備考
及び //	撤去 天井 ※下がり壁・廻り縁含む	3階 天井	・改修範囲内の天井面にある設備器具は、残置予定 (一部、別途工事で撤去) ・電気配線工事のため、天井撤去 ・足場は、電気工事・設備工事併用
	残置 天井下地	仕上げ 下地	
////	平天井部分	4階 床	
	撤去 防煙ガラス H500	下地・段差部蹴上げ 段差部先 巾木	



【 凡 例 】 (天井伏図・断面図 含む)		仕上げ表 (改修範囲)	備考
及び //	新設 天井 ※下がり壁・廻り縁含む	3階 天井	・天井 下がり壁部について、補強を行うこと (標準施工図3-12-1)
	平天井部分	既設取合部 仕上げ	
////	新設 防煙ガラス H500	4階 床	
		下地 段差部蹴上げ 段差部先 巾木	

